

校舎の改築に関わるお知らせ

先月印刷物にて校舎改築の工事にもなう従来との変更点をお知らせしました。8月になって実際に工事が始まりますと、若干の変更が生じました。以下にお知らせします。

No.	工事	お知らせした内容	変更事項（現状を含む）	備考
1	正門付近	北側に仮設門の設置 正門の撤去	仮設門の設置の延期（特注のため時間がかかる） 暫定的に現正門を使用	仮設門が出来次第（9月中旬）取り付け、
2	東南側仮囲い	東南側の仮囲いの内側が狭くなっている	工事範囲を現在南側に延伸し、整地と旧遊具の撤去を実施	東側に鉄棒を新設するための準備作業

上の表にも記しましたが、正門付近の工事については、仮設門より緊急車両が入れるようにするため、大きな門（既製品でない特注品）を発注しています。このため、出来上がりが9月中旬ごろとなります。現正門から仮設門への入口の移行はその後となります。

また、東南側の仮囲いは、新しい鉄棒を設置するために延伸しています。これは、旧遊具の撤去と整地作業のためです。ご了解ください。

昇降口・下駄箱の移動

改築工事にもない、校庭に仮囲いができました。実際に囲いが立つと校舎との隙間が狭く、児童の移動に時間がかかることが考えられました。そこで、昇降口・下駄箱を現在より分散し無理なく児童が移動できるようにしました。下の表をご覧ください。なお、8月の保護者会にご出席される際は、場所にご注意ください。

昇降口	今まで	これから
東昇降口	2年、3年、4年、5年	2年、4年、5年
ホール	使用していません	1年
西昇降口	1年、6年	3年、6年

休み時間を過ごす場所

仮囲いが立ち、使用できる校庭の面積が減ったため、8月から1～6年生の休み時間の過ごし方を以下のように変更します。

過ごすことができる場所を校庭（3学年）、体育館、図書室、教室の4箇所とします。これを順ぐりに回し、休み時間を過ごす場所を分散し、過密による事故を防止します。各場所には、該当の学年の教師がつき、安全を確保するための指導を行います。

なお、実施した状況をもとに、今後よりよく休み時間を過ごすことができるように改善していきます。